

## II 近海マグロ漁場調査

当真嗣誠

### 1. 主 旨

クロマグロは高級魚であり乍ら、近海ではその回遊、生態等が充分把握されていない為殆んど利用されてない。本調査は1958年、59年、63年、66年の各年に亘つて4～6月にかけて断片的に調査が行われて来たが、その実態を把握するには継続的調査が必要であるため69年5月19日から6月2日まで実施したので概要を報告する。

### 2. 調査方法

1鉢の長さ270m 鉤数5本付、枝縄の長さ23m (セキヤマ、釣元ワイヤを含む)、浮子縄30mの延縄漁具300鉢を使用し、釣獲率、混獲率、層別分布、成熟度、体長組成等の調査を行った。

### 3. 経過概要

調査期間中は悪天候が続き操業中危険を感じる時もあるあつて満足な調査はできなかった。操業回数8回で漁獲高は下表のとおり、クロマグロ1尾、その他のマグロ類48尾、カジキ類21尾、サメ10尾であつた。

#### イ. 漁獲尾数及び釣獲率

項目 \ 魚種	キハダ	メバチ	ビンチヨウ	クロマグロ	クロカワ カジキ	マカジキ	バシヨウ カジキ	サメ	計
尾 数	46	1	1	1	3	13	5	10	80
釣獲率(%)	0.56	0.01	0.01	0.01	0.04	0.16	0.06	0.12	0.97

#### ロ. マグロ、カジキ類体長組成

体長 \ 魚種	キハダ	メバチ	ビンチヨウ	クロマグロ	マカジキ	クロカワ カジキ	バシヨウ カジキ
尾 数	46	1	1	1	13	3	5
90cm未満	1						
90～94cm	1		1				
95～99"	11						
100～104"	8	1					
105～109"	5						
110～114"	1						
115～119"	2						

体長 尾数	魚種	キハダ	メバチ	ピンチヨウ	クロマグロ	マカジキ	クロカワ カジキ	バシヨウ カジキ
120~124 cm		1				2		
125~129 "		3				1		
130~134 "		6						
135~139 "		4						
145~149 "		1				3	1	
150~154 "		1				1		
155~159 "						1	1	
160~164 "		1				3		
165~169 "						1		
195~199 "					1	1	1	

ハ. クロマグロについて

今回の漁業試験は石垣島南方約150哩(21°—49'N、123°—00'W)での第1回操業を皮切りに次第に北東方に移動しながら喜屋武岬南東方約30哩沖合までに8回の操業を行ったが、クロマグロは第5回目の調査地点、宮古南東方約60哩の沖合で1尾釣獲されたのみで、釣獲率は極めて低く、これらの回遊経路等は明らかにできなかった。

ニ. カツオの回遊状況について

表面水温が27.7°C(第1回操業漁場)、26.8°C(第5漁場)を示している。石垣島南方から宮古島南東方の海域では可成り回遊しているが魚体は跳ね魚から考えてあまり大きくないように思われた。釣獲されたカツオは1尾が大判、他の1尾は小判であった。

ホ. 水温状況について

- (1) 表層から200m層までは昨年同期より1~2°C高目
- (2) 200m層以深500m層までは昨年並であった。